

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和5年12月29日

アンケート期間：令和5年11月15日～令和5年12月2日

事業所名 そらとぶしっぼ

保護者等数(児童数) 20名 回収数 14名 割合 70%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			子どもの人数が多い時、少し狭く感じる。	外出活動、お庭や駐車場で活動をを通して、スペース確保の対応を図っています。助成金にて遊具等を購入しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2		職員をもう1人配置してほしい。	子どもの発達段階や特性に配慮した上で職員配置を行っています。専門性を高める為、研修計画に基づきスキルアップに努めています。
	3 事業所の設備等は、手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1			必要な設備があれば設置に向けて前向きに検討します。令和5年12月より、送迎車に置き去り防止用の安全装置を設置しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	14				子どもと保護者の方との定期的なアセスメントを通じて個別支援計画書を作成、実施しています。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	13	1			現在実施している職員間でレク活動や行事毎に反省、振り返りを行い、次回に活用することを継続します。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	3	1	そらとぶしっぼのみの児童同士が関わるイベント企画してほしい	縁日、子ども食堂、学習支援(無料塾)で近隣児童と関わる機会を提供しています。クリスマス会でそらとぶしっぼ利用児童同士の交流機会を設けています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1			利用契約時に説明を行っていますが、より丁寧な説明を心掛けたいと思います。変更時はお知らせします。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				モニタリング以外の面談、見学等の時間はいつでも可能です。お子様の発達状況や課題について話し合える機会を増やしたいと思います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14				ご家族のお迎え時や送迎時に育児についてのアドバイスを実施し、必要に応じて面談をする機会を持ちます。
	10 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1			苦情受付担当者、責任者がその日のうちに対応しています。苦情に限らず、質問や相談に対しても迅速に対応しています。
	11 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14				お子さんとの意思疎通に関して、必要に応じて絵や写真カードの視覚支援、個別スケジュール作成、音楽を通して聴覚支援を取り入れています。
	12 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1		わからない	HPでのプログ更新、長期休み前のレク活動のスケジュール表を作成してお子さんにお渡ししています。
	13 個人情報に十分注意しているか	14				必要に応じて関係機関と連絡を取り合う際は、保護者の皆様に確認する等十分な注意を払います。
非常時 等の 対応	14 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	4		わからない	周知について十分でない部分もある為、改善に努めます。利用契約や面談時にマニュアルをお見せして説明します。各々の訓練を実施します。
	15 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	3		わからない	年2回以上の避難訓練を実施しています。避難訓練の様子はHUGにて保護者の皆様にお伝えしています。避難場所を玄関に掲示します。
満足 度	16 子どもは通所を楽しみにしているか	12	2		時々拒否がある。学校の疲労感がある。	子ども達が安心して通える雰囲気づくり、楽しめる行事を立案します。
	17 事業所の支援に満足しているか	13	1		手作りおやつが減っている。	既製品おやつだけでなく、調理活動や手作りおやつを増やします。
対送迎	18 事業所の支援に満足しているか	14				運行記録簿で乗降確認の徹底。令和5年12月より、送迎車に置き去り防止用の安全装置を設置しています。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。